

# 年頭のごあいさつ



幸田町長  
おおすか いっせい  
大須賀 一誠

新年明けましておめでとうござ  
います。

町民の皆さまにおかれましては、  
輝かしい新春をお迎えのこととお  
慶び申し上げます。

人口減少社会と言われる中、本  
町においては相見駅周辺や岩堀・  
六栗・深溝の区画整理により人口  
が増加し、昨年二月に人口四万人  
を突破しました。

さらなる子育て環境の充実した  
まちの実現に向けて、昨年は幸田  
小学校校舎増築工事、認定こども  
園の新設補助、児童クラブ増設な  
どに取り組みました。今後も坂崎  
小学校、北部中学校の施設整備や  
新たな児童館建設など、子どもが  
健やかに育つ環境を整備してまい  
ります。

防災・減災対策につきましては、  
大地震や台風への備えとして、防  
災リーダーの養成など自主防災組  
織の防災力向上や菱池遊水地の整  
備に向けて取り組んでまいります。  
また、産業の活性化は、まちぞ

のものを活気づけるものでありま  
す。昨年に引き続き西三河地域の  
強みであるものづくりに対する支  
援を、産業界・金融機関・行政・  
大学が連携し、次世代産業の創生  
を目指し、地域ものづくり産業全  
体の振興を図ってまいります。

本町では、島原藩主深溝松平家  
とのつながりを縁に、長崎県島原  
市との友好交流を行っており、昨  
年十一月に一〇〇人の町民の皆さ  
まと共に島原を訪問した折には、  
島原市民の皆さまから温かい歓迎  
を受けて感動しました。今後も両  
市町の親交をさらに深めてまいり  
たいと考えております。

本年も、これらの取り組みを通  
じ第六次幸田町総合計画の将来像  
「みんなでつくる元気な幸田」の  
実現のため努力してまいりますの  
で、町政への変わらぬご理解、ご  
協力を賜りますようお願い申し上  
げますとともに、皆さまのご健勝  
とご多幸を祈念し、年頭のごあい  
さつといたします。